

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-278731

(P2008-278731A)

(43) 公開日 平成20年11月13日(2008.11.13)

(51) Int. Cl.

0000 0/00 (0000.00)

F 1

0000 0/00

テーマコード(参考)

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2007-156878 (P2007-156878)
(22) 出願日 平成19年5月7日(2007.5.7)

(71) 出願人 507196354
豊田 博
大阪府吹田市寿町1-19-18 201号
(72) 発明者 豊田 博
大阪府吹田市寿町1-19-18 201号

(54) 【発明の名称】 オーバーダビング111サウンズ(発明の名称を記載します)

(57) 【要約】

【要約】 (ここには何も記載しないで下さい。)

【課題】 発明の課題を簡潔に記載して下さい。
せしめん ^{せしめん} ~~CDを創る~~ ^{CDを創る} ~~ろくおん~~ ^{ろくおん}

CDを創るろくおん

せしめんじに何回もかかるのを(1000回)をいって

【解決手段】

発明の解決手段を簡潔に記載して下さい。

スタジオで ^{12にて} ~~CDを創る~~ ^{CDを創る} ~~ろくおん~~ ^{ろくおん} ~~をいって~~ ^{をいって}

【選択図】 「図〇」のように図の番号のみを記載して下さい。図を描く必要はありません。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ここから書き始めます。

① スタンダードで1000② 2000②

【請求項2】

ここから書き始めます。

② DVD (ハードウェア) を小さくして
できるよ
うに

注。(1) 特許を受けようとする発明を特定するために必要な事項のすべてを記載した項(請求項)に区分して記載して下さい。
(2) 請求項ごとに行を改め、番号を付して下さい。(請求項の数が1の場合でも、「【請求項1】」と記載して下さい。
又、2以上の場合は、「【請求項1】」、「【請求項2】」のように連続番号を付して下さい。)

【発明の詳細な説明】

【発明の名称】 (発明の内容を簡単に表したものを記載して下さい。)

【技術分野】 (注) 見出しの横には何も記載しないで下さい。

【0001】 (注) 段落番号の横には何も記載しないで下さい。

ここから書き始めます。

(【背景技術】)

(【0002】)

(【特許文献1】)

(【特許文献2】)

(【非特許文献1】)

(【非特許文献2】)

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【.....】

【課題を解決するための手段】

【.....】

(【発明の効果】)

【.....】

(【発明を実施するための最良の形態】)

【.....】

(【実施例】)

【.....】

(【産業上の利用可能性】)

【.....】

(【図面の簡単な説明】)

【.....】

(【図1】)

【.....】

(【符号の説明】)

【手続補正書】

10

20

30

40

【提出日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

多重録音1000回……。

【0002】

電機メーカーで作る……。

(上記のように全文を記載します)

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スタジオで1000回、2000回のオーバーダビングを一瞬でできる……。

【請求項2】

DVDデジタルビデオディスクを録画できるように……。

(上記のように特許請求の範囲の全文を記載します。)

多重録音1000回……

〔001〕オーバダビングIIIサウンズ

電機メーカーで作る……

〔002〕

DVD見聞録